

山陰の、こんな美しいふるさとを守りたい！

2026

3
vol.388

eco's 通信



ひと足早く春を味わう 「千手院の枝華桜」



春の暖かさを待ち遠しく感じるこの季節に、ひと足早く春の訪れを告げてくれるのが、松江市石橋町にある千手院の枝華桜です。住宅街から坂道を登り境内に辿り着くと、ひととき大きな枝華桜が姿を現します。

樹齢はおよそ250年。松江市の天然記念物にも指定されているこの桜は、3月下旬から咲き始め、ソメイヨシノよりも少し早く花を楽しめるのが魅力です。境内下の坂道にはソメイヨシノなどの桜も並び、春の気配を感じながら散策を楽しめます。

小高い丘にある境内からは松江市街を一望でき、松江城の姿も望めます。青空を背景に佇む松江城は、ひととき凛とした表情を見せてくれます。お花見の時期には、境内にあるお茶処「誠心亭」でお抹茶や中国茶、さくらせんべいを味わうこともできます。美しい桜と松江の景観を眺めながら、お茶を頂きベンチでひと休み、こんな過ごし方もおすすめです。春を待つ時間そのものが、少し特別に感じられる場所です。



こんな活動をしています！

神西湖一斉清掃に参加します

毎年恒例の神西湖一斉清掃に今年も参加します。現在の神西湖は「富栄養化」の状態となり、ヘドロが堆積し、この50年で4mあった水深が1.5mまで浅くなっているそうです。各家庭の浄化槽からの排水に含まれる「アンモニア態窒素」が原因の一つと考えられています。堆積したヘドロを除去するには莫大な費用が掛かるため、元通りになるかは分かりません。しかし特産のシジミやウナギなどを守るために少しでも貢献できればとの思いを込めて美化活動に参加します。



料金後納郵便

eco's
通信社長雑記
日々つれづれ

本場のスンドゥブチゲ

雲南市木次町寺領にある「多文化交流カフェ Soban」へ行ってきました。料理人はイ・ジェジンさん。韓国から移住された元国際交流員だそうです。古民家を改装したカフェで今回のメニューはスンドゥブチゲです。韓国から取り寄せた味噌に地元の食材を使ったスンドゥブチゲは絶品で、寒いこの季節にぴったりです。食後のデザートは韓国で人気のスイーツ「ピンス(かき氷)」で、これがまた美味しい。帰りに店主手作りの「旨辛スンドゥブチゲの素」を買って帰り、家で同じ味を楽しみました。ぜひ一度訪ねてみてください。

*事前予約がオススメです！

ピンス(かき氷)



島根・鳥取を中心に循環型地域社会の創造を
再生燃料油開発・廃油処理などの分野で目指します。

